

自動結束機

AT2060

取扱説明書



ヘラマンタイトン株式会社



# INDEX

## 第 1 章 はじめに ..... 2

1. ご使用前の前に ..... 2
2. 安全上のご注意 ..... 2～3

## 第 2 章 ご使用前の準備 ..... 4

1. 運転前の点検 ..... 4
2. 作動電圧 ..... 4
3. 電源の接続 ..... 4～5

## 第 3 章 運転 ..... 6

1. 連結タイのセット ..... 6
2. 引き締め力の調整 ..... 6
3. 運転 ..... 7
4. カウンター機能 ..... 7
5. 整備およびメンテナンス ..... 8
6. 清掃（簡易操作マニュアル㉔） ..... 8～9

## 第 4 章 トラブルと対処方法 ..... 10

1. 故障監視システムについて（LED） ..... 10
2. 故障発見時の注意 ..... 10
3. リセット操作方法（簡易操作マニュアル㉕） ..... 10
4. LED 名称と作動部種類 ..... 11

## 第 5 章 メンテナンス ..... 12

1. ランナー切り離しカッターの交換 ..... 12
2. スパイラルの交換 ..... 13
3. テールカッターまたは下ガイドの交換 ..... 13
4. フラップまたは上ガイドの交換 ..... 14

## 第 6 章 トラブルシューティング ..... 15～16

### ■ 主な仕様・保証

1. AT2060 本体の仕様
2. パワーパック
3. オプション  
保証・その他

# 第1章 はじめに

---

## 1. ご使用の前に

この度は全自動結束機 AT2060 をお買い上げいただきありがとうございます。

本機は、各種結束に使用されるインシュロックタイの自動締め付け、切断をするための工具です。引き締め力は調整可能で、ハンディタイプまたは、オプションで据え置き式（フットペダル使用）の2通りでのご使用が可能です。パワーパックによって作動します。

ご使用に際しては、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、この取扱説明書は必ず作業現場に保管しておいてください。

## 2. 安全上のご注意

この取扱説明書は、AT2060 の据付、運転、保守に関して効果的で安全に作業を進めて頂くために書かれたものです。ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。本取扱説明書で指定された以外の用途ではご使用にならないでください。誤った使用方法による故障・事故が発生しても、当社では責任を負いかねます。また、作業者が本機に対して行った改造については保証および責任を負いません。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。



**この自動結束機はその使用方法についての指導を受けた方だけが使用してください。作業者訓練は本機の信頼性の重要な要因となるものです。**



**本機はこの取扱説明書に書かれている安全指示に合った用途にのみ使用し、その目的以外の用途には使用しないでください。**



**使用者はこの取扱説明書に記載された安全な操作方法を厳守してください。**

T2060 は適切な取扱いおよび専門的な保守と定期的なメンテナンスを必要とします。本機を不適切に操作したり、使用者が適切な保守を怠った場合に起きる故障、損傷または怪我に対して当社は責任を負いません。安全スイッチ及び回路を取り外したり、改造しないでください。ハウジングの部品は、取扱説明書に指示されている場合または当社により指示される場合を除き、取り外したり、開けたりしないでください。使用者が AT2060 に対し独断で改造を行った場合に生じる損傷およびその結果には当社は責任を負いません。

また、この取扱説明書は、AT2060 の使用および保守をおこなう方全員がお読みください。

当社では、最新の安全と環境保護レベルに適合する自動結束機を製造しています。適切に使用された場合には、人や環境に対する危険はありません。



**指導を受けていない者が操作した場合、または不適切な方法で操作された場合には、怪我をする危険性があります。**

T2060 を他の機械と一緒に使用する場合、この取扱説明書やその他の技術データから、本機と他機の併用の安全性が確認されない場合には、作業者および環境の安全が損なわれないよう、当社、関連メーカーまたはその他の専門家と相談してください。

AT2060 は点検の上、技術的な安全性を確認してから工場出荷されています。安全装置および保護装置を取り外したり、改造等しないでください。この自動結束機の修理は訓練を受けた技能者のみが行ってください。また自動結束機、パワーパックを梱包から取り出すまで電源は入れないでください。



AT2060 が電氣的または機械的に故障している場合には使用しないでください。



AT2060 は、湿気のある場所または水の影響を直接受ける場所で使用しないでください。






AT2060 は、可燃性の液体、高熱、油、酸類またはガスの近くでは使用しないでください。



AT2060 は、コードを持って持ち運びしないでください。また、コードは熱、油および鋭利な刃物や尖ったものから保護してください。

### この取扱説明書において使用されている絵表示および略号の説明

	このマークは、特定の情報を守らなければならない時に使用されます。
	このマークは、本機に損傷を与える危険のある時に使用されます。
	このマークは、怪我をする可能性がある時に使用されます。

## 第2章 ご使用前の準備

### 1. 運転前の点検

自動結束機および付属品の梱包を慎重に開け、損傷がないか点検してください。

- ① AT2060 本体
- ② パワーパック
- ③ ツールケーブル (AT2060 本体からパワーパックへの接続用)
- ④ 電源コード
- ⑤ 取扱説明書
- ⑥ 簡易操作マニュアル
- ⑦ サービスキット (スパイラル、バランサーフック、プラスドライバー、マイナスドライバー、六角ドライバー)

輸送中の損傷は直ちに輸送責任会社に連絡してください。直ちに通告されない場合、当社および輸送責任会社に対しクレーム処理の対象外になることがあります。

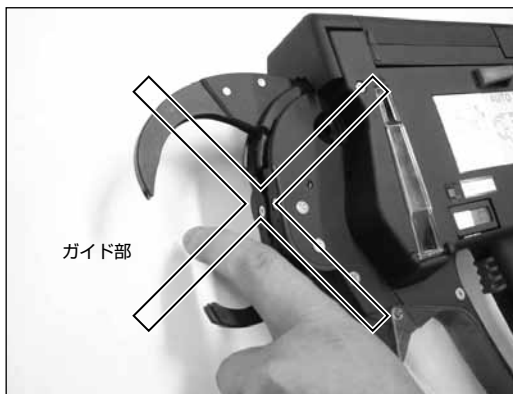
### 2. 作動電圧

AT2060は85V～264Vの電源電圧によって作動します。

### 3. 電源の接続

- ① 電源コードのプラグをパワーパックに差し込んでください。電源コードの電源プラグをソケットの中に差し込んでください。
- ② ツールケーブルをAT2060に差し込みます。→ソケットの凹凸部に注意してください。カラーナットを締め付けます。





③ ツールケーブルのもう一方の端をパワーパックのソケットに差し込みます。  
パワーパックにはフットペダルからの外部信号をとり入れるための差し込み口も取り付けられています。

④ 電源スイッチを“ON”にしてください。→電源スイッチが点灯します。


⑤ AT2060 本体の LED が点灯し、ブザーが鳴ります。



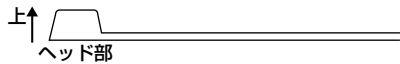
AT2060 にスイッチを入れる時には、指がガイド部にはさまれないよう気をつけてください。


## 第3章 運転

### 1. 連結タイのセット

 連結タイは、使用直前まで包装から取り出さないでください。またヒーター上や直射日光にさらされる場所など高温の場所に保管しないでください。

①連結タイの端をインプットゲートカバーに差し込み1本目の連結タイがドラムにわずかに噛み込まれていることを確認します。



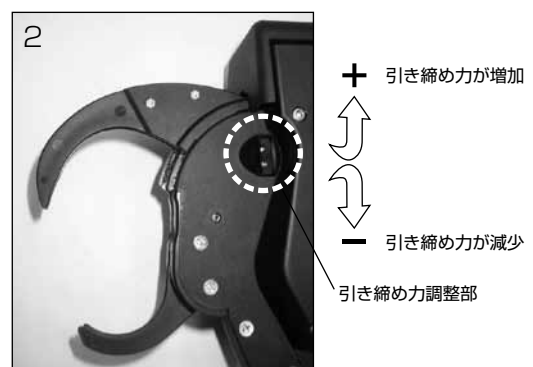
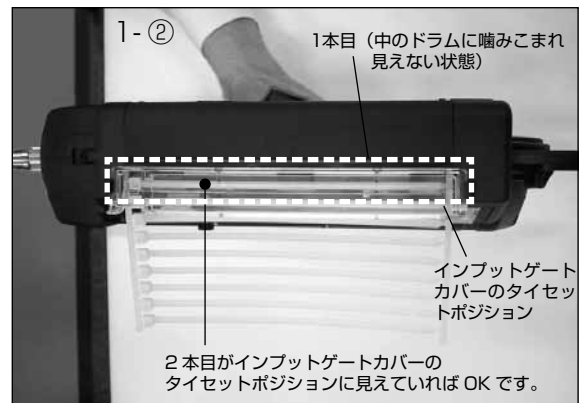
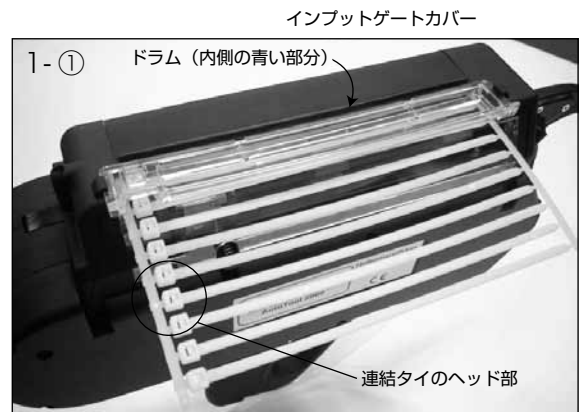
 連結タイのヘッド部が上向きになるように注意してください。

②連結タイの位置が正しいかどうか確認してください。(1本目はドラムに噛み込まれており、2本目がインプットゲートカバーのタイセットポジションに見えていればOKです。)

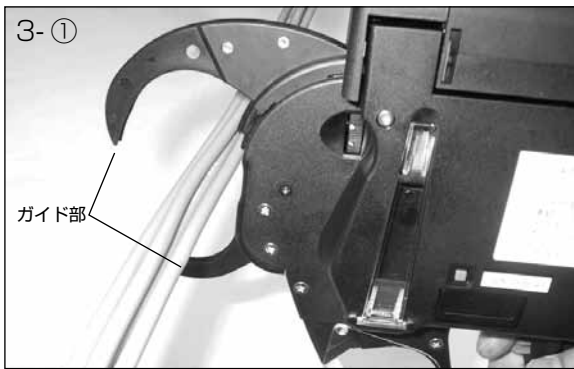
③スタートスイッチを4回引いてください(連結タイセット時にのみ必要)。これで結束準備完了です。

### 2. 引き締め力の調節

引き締め力は引き締め力調整部で調節できます。希望する引き締め力になるまで引き締め力調整部を回します。－：引き締め力が減少 +：引き締め力が増加








### 3. 運転

AT2060はタイの供給、引き締め、切断作業の全行程を1.2秒で自動的に行います。結束作業中はガイド部が閉じ、1サイクルが終了すると、ガイド部は自動的に開きます。

 **結束物にガイドを押しつけないでください。過大な圧力が加えられるとサイクルが終了しなくなります。**

①ガイド内に結束物をあてがいます。  
スタートスイッチを1回引くと結束が自動的に行われます。  
(※上ガイドが完全に閉じない場合)

②タイの切りカスは排出口を通りウエイトボックスの中に落下します。

③ウエイトボックス中の切りカスはウエイトボックスを開けて定期的に空にしてください。

切りカスが排出口の中にたまった場合には、排除してください。(P8 参照)

※結束物等がはさまったり、その他の原因で上ガイドが完全に閉じない場合は、ブザーが鳴り、LED9が赤色に点灯した状態で停止します。

- ①- 1 上ガイドを完全に閉じると、LED9が緑色に変わります。
  - 2 スタートスイッチを押します。
  - 3 工具が再起動し、結束を続けます。
  - ②- 1 供給部を開くとエラーになり、LED8が赤色に点灯します。
  - 2 リセット操作を行い、通常作業に戻ります。
- ◎リセット操作はP10、または簡易操作マニュアル(B)をご参照ください。



**横うちの連続結束は排出口にタイの切りカスがたまり、故障の原因となるので行わないでください。**



### 4. カウンター機能

- カウンターは、結束運転を行い1サイクルが終了すると計測します。
- タイ無しでの運転では、1サイクルが終了しても計測しません。
- カウンターリセットボタンを押すと、計測値が0に戻ります。

## 5. 整備およびメンテナンス

AT2060 を快適にお使いいただくには、簡単な整備とメンテナンスを行うことが必要です。日常の清掃、保守作業として右記の作業を行ってください。

- 適正な操作
- 使用者による定期的な点検
- 定期的なメンテナンスおよび修理  
(詳しくは 5 章をご覧ください。)

これらの作業を維持することで、常に AT2060 の作動能力および信頼性を維持することができます。使用者は本機の使用時における事故防止の責任を負っています。

使用者は AT2060 の欠陥の有無を点検しなければなりません(右表に従って確認してください)。故障、異常が発生した場合には、AT2060 のスイッチを切り、当社に連絡してください。修理が完了してから操作を再開してください。何らかの異常が認められた上での作動は危険ですので絶対に行わないでください。無理な作動は AT2060 の損傷の原因となります。

### ※日常のフロントキャップ周辺の清掃 (簡易的方法)



自動結束機が始動位置に戻っているか確認してください。



この操作を始める前に、パワーパックの電源を切ってください。

- ① テンションギアを時計方向に約 1 回転まわしてください。
- ② カッターレバーをドライバー等を使用し下にさげ、ウエストボックスを開いた状態で結束部の窓からエアを吹いてください。

☆上記操作終了後、電源スイッチを ON にした時、エラー表示がでたらリセット操作を行ってください。

- ◎リセット操作は P10 または、簡易操作マニュアル ⑧ をご参照ください。

## 6. 清掃



この操作を始める前に、パワーパックの電源を切ってください。

### ウエストボックスの清掃

ウエストボックスを開け、切りカスを空にします。

### 排出口の清掃

通路の一つに切りカスがたまった場合には、ウエストチャンネルカバーを開け、排出口を清掃します。→切りカスはウエストボックスの中に落下します。

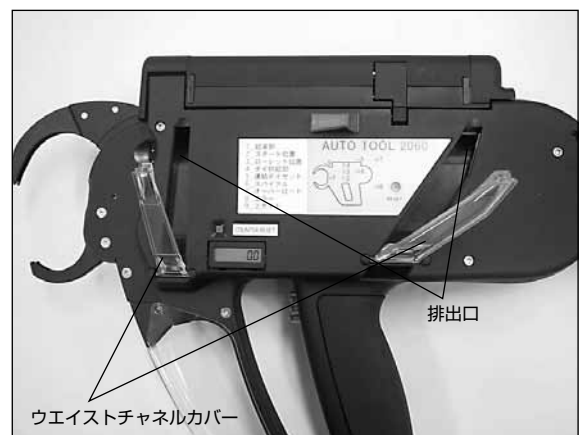
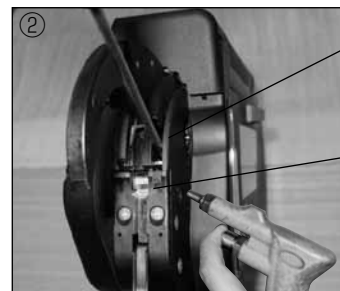
- ・ブロアーで排出口を清掃して、切りカスをためないようにしてください。
- ・快適にお使い頂くために定期的の下ガイド部を取り外ししてフロントキャップおよびテールカッターガイド周辺の清掃を行ってください。

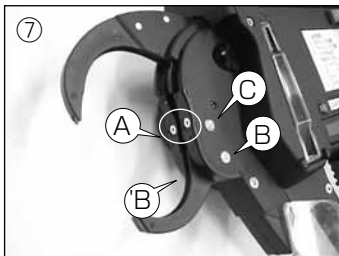
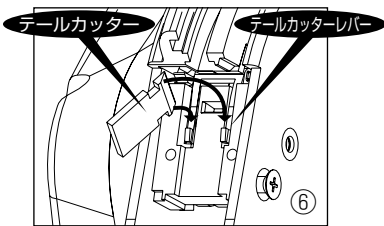
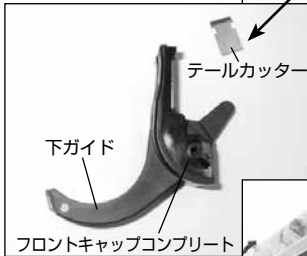
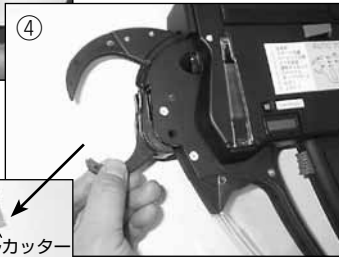
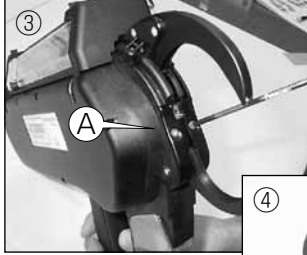
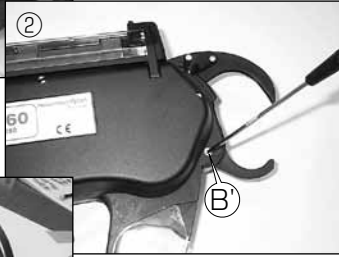
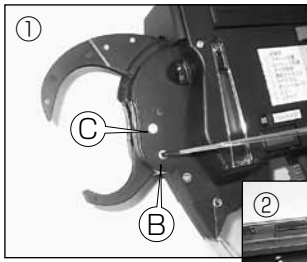


洗剤は使用しないでください。

## 〈点検表〉

間隔	範囲	方法
毎日	LED	点検
	コード	点検
	LED 赤ランプ (ブザー)	点検
	ウエストボックス	空にする
	※フロントキャップ周辺	ブロアーによる清掃





## フロントキャップ周辺（結束部）の清掃

（簡易操作マニュアル A）



**この操作を始める前に、パワーパックの電源を切ってください。**

① C のねじを緩め、B のねじを外してください。

② B の反対側にある、B' のねじを外してください。

③ A のねじ 2 本を外してください。

④ 下ガイドを矢印の方向（斜め下方向）に引っ張ると、フロントキャップコンプリートとテールカッターが外れます。

⑤ テールカッターガイド周辺に付着したタイ切りカスおよび結束部の窓に詰まっているタイをエアー等を使って清掃してください。

⑥ テールカッターをテールカッターレバーに取り付けた後、フロントキャップコンプリートを取り付けてください。

⑦ ねじの締め付けは、A B' B C の順番に行ってください。

## 第4章 トラブルと対処方法

### 1. 故障監視システムについて (LED)

AT2060にはLEDによる故障監視システムが使用され、LEDのランプによって、各機能状態が確認できます。(異常箇所は赤ランプで示されます。)

### 2. 故障発見時の注意



指導を受けていない者が操作した場合、または不適切な方法で操作された場合には、怪我をする危険性があります。



P15 トラブルシューティングをご参照ください。

※点検・確認しても、トラブルが解決しない場合はヘラマンタイトン各オフィスへご連絡ください。

### 3. リセット操作方法

下記の項目は、トラブルが発生した際に行うリセット操作方法を示しています。

(エラーが発生するとブザーが鳴り、LED8が赤色に点灯します)

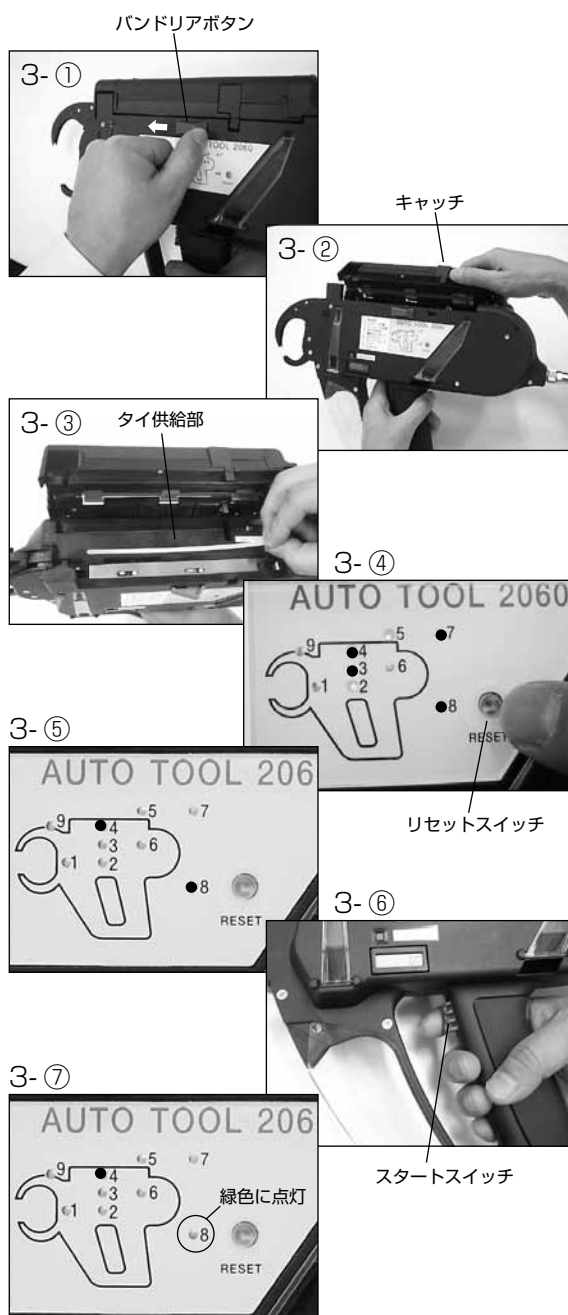
- ①バンドリアボタンを前方に押しします。
- ②キャッチを押し、タイ供給部を開きます。(※開かない場合)
- ③- 1 タイ供給部・結束部にタイが詰まっていないかを確認します。
  - 2 連結タイがドラムと平行になっていることを確認します。
  - 3 ドラムが正しい位置にあることを確認します。
  - 4 ランナー排出口に切りカスが残っていないことを確認します。
- ④リセットスイッチを押します。

⑤ LED4・8以外が緑色に点灯します。

⑥スタートスイッチを押すと、始動位置へ戻ります。

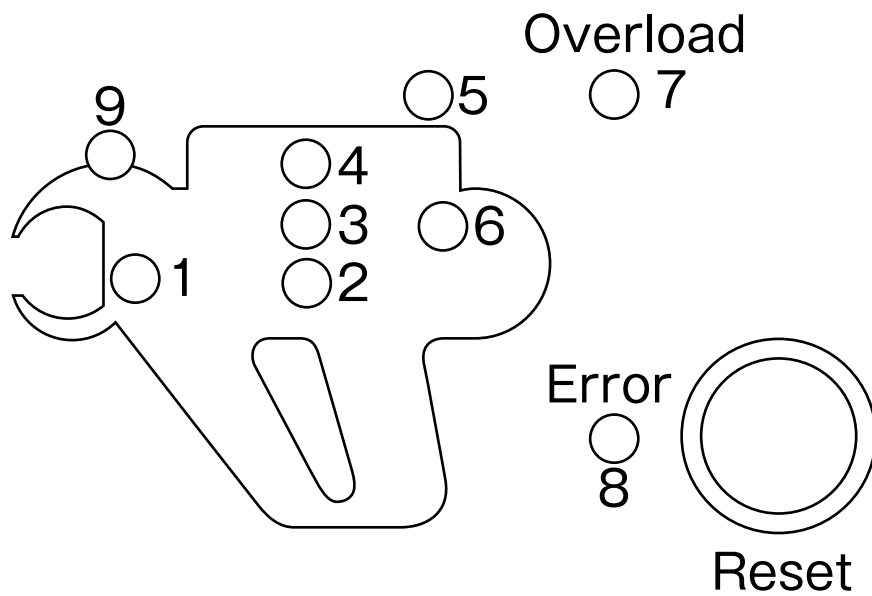
⑦ LED8が緑色に点灯すればタイ供給部を閉じます。(結束準備 OK です)

※キャッチを押してもタイ供給部が開かない場合：  
テンションギヤにマイナスドライバーを差し込み、時計方向に約2～3回転まわし、供給部を開きます。供給部を開いた状態でリセット操作を行なってください。



#### 4. LED 名称と作動部種類

LED 番号	モニター位置	作動部種類
1	結束部	フォトセル
2	スタート位置	磁気センサー
3	ローレット位置	磁気センサー
4	タイ供給部	磁気センサー
5	ハンドリアボタン	磁気センサー
6	スパイラル	マイクロスイッチ
7	オーバーロード	電気制御
8	エラー	電気制御
9	上ガイド	磁気センサー



## 第5章 メンテナンス

### 1. ランナー切り離しカッターの交換



この操作を始める前に、パワーパックの電源を切ってください。

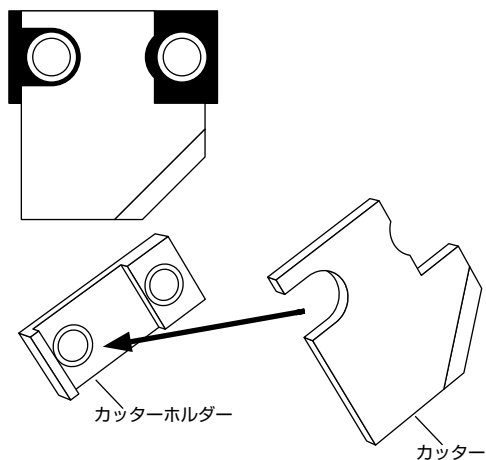


怪我に注意！ カッターは非常に鋭く怪我の危険があるので、カッターの交換には注意してください。

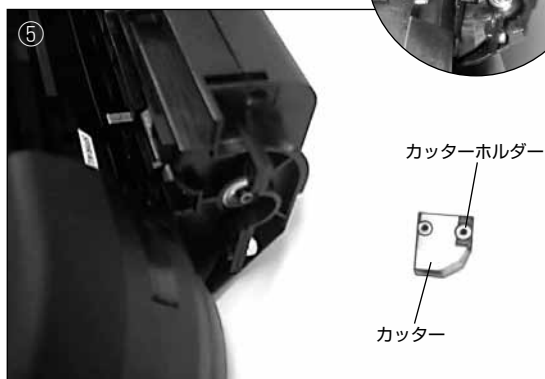
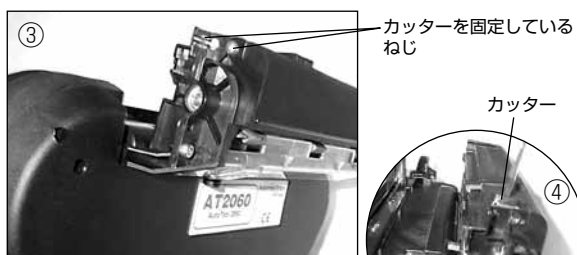
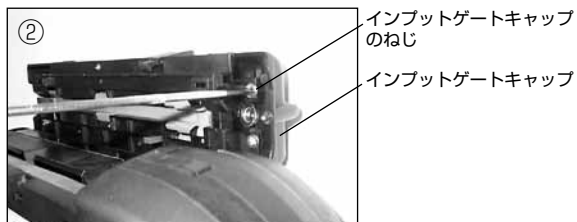
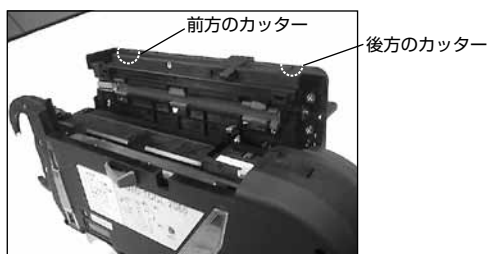
- ① キャッチを押し、タイ供給部を開きます。
- ② 後方のインプットゲートキャップのねじを外します。  
→ 後方のカッターに触れることができます。
- ③ カッターを固定しているねじを外します。
- ④ マイナスドライバー等を使用しカッターホルダーを上の方へ引き出します。
- ⑤ 新しいカッターをカッターホルダーにのせ、再び取り付けます。

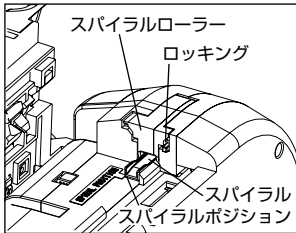
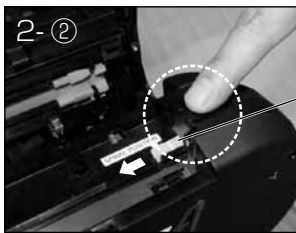
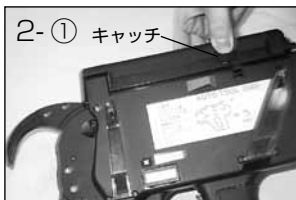


カッターはカッターホルダーの片面にのみ適合します。溝がある側面のねじ穴の部分にカッターの切れこみを合わせて取り付けてください。

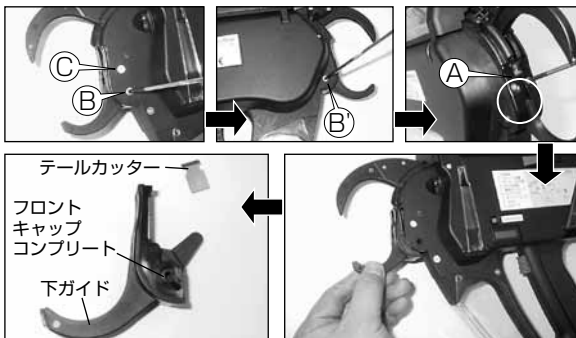


- ⑥ ねじを差し込み締め付けます。
  - ⑦ インプットゲートキャップを所定位置に取り付け、ねじを締めます。
- ☆ 前方のカッターも同じ方法で交換します。

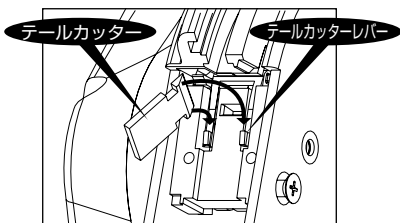




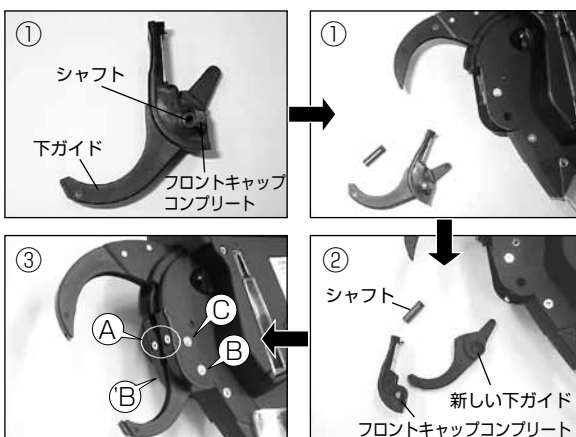
☆下ガイド部を取り外す。



〈テールカッターの交換〉



〈下ガイドの交換〉



## 2. スパイラルの交換



自動結束機が始動位置に戻っているか確認してください。



この操作を始める前に、パワーパックの電源を切ってください。

- ①キャッチを押し、タイ供給部を開けます。
- ②ロッキング（突起）を押しながらスパイラルローラーを引き上げます。
- ③スパイラルを注意深く完全に引き出してください。  
☆スパイラルは、切れ、曲げ、裂け、歯の欠けなどがなければ確認してください。
- ④新しいスパイラルをスパイラルポジションまで差し込みます。
- ⑤スパイラルローラーを押し下げてください。→スパイラルがスパイラルポジションに正しく位置していることを再確認してください。
- ⑥パワーパックの電源を入れてください。
- ⑦タイ供給部を閉じます。

## 3. テールカッター（結束後のタイカット用） または下ガイドの交換



この操作を始める前に、パワーパックの電源を切ってください。

〈テールカッターの刃を交換するには、下ガイド部を取り外す必要があります。〉

- ①下ガイド部を取り外すとテールカッターが外れますので新しいテールカッターと交換し、テールカッターレバーに取り付けます。
- ②下ガイド部を工具の中へ再び取り付け、ねじを A B' B C の順に締め付けてください。




テールカッターは、斜面のある方を内側に  
して取り付けます。

〈下ガイドを交換するには、下ガイド部を取り外す必要があります。〉

- ①フロントキャップコンプリートからシャフトを押し出して下ガイドを引き出します。
- ②フロントキャップコンプリートの中へ新しい下ガイドを差し込み、シャフトを所定位置に取り付けます。
- ③下ガイド部を工具の中へ再び取り付け、ねじを A B' B C の順に締め付けてください。

#### 4. フラップまたは上ガイドの交換


 自動結束機が始動位置に戻っているか確認してください。

 この操作を始める前に、パワーパックの電源を切ってください。

①ねじを外して上ガイドローラを取り外します。




②上ガイドをずらすように本体から離し、矢印の方向に引っ張り取り外します。

 上ガイドを取り外す際に、小さなばねを失わないように注意してください。



③フラップとばねを新しい上ガイドの中へ差し込みます。

 フラップからばねが落ちないように、指で押さえて持ってください。



④新しい上ガイドをフラップ、ばねと共に、ボスが噛み合うまで工具の溝の中に差し込みます。

⑤上ガイドローラを取り付け、ねじを締め付けます。

⑥パワーパックの電源を入れてください。





## 第6章 トラブルシューティング

LEDの赤色点灯=エラー状態 ●印 LEDの緑色点灯=○印 LEDの消灯=○印

トラブル No.1：全てのLEDが点灯しない

トラブル No.5：スパイラルのエラー

トラブル No.2：作動しない

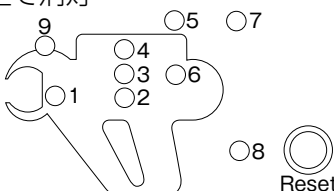
トラブル No.6：オーバーロードによるエラー

トラブル No.3：結束部のエラー

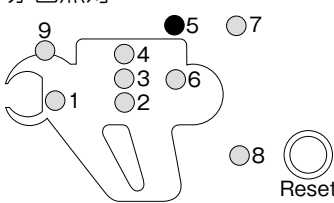

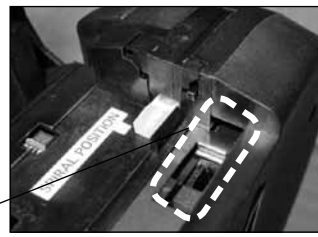
トラブル No.7：スタート位置エラー

トラブル No.4：タイ供給部のエラー

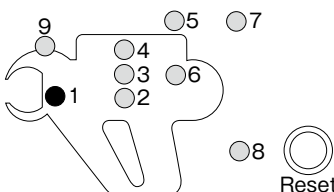
### トラブル NO.1：全てのLEDが点灯しない

トラブル	点検・確認
<p>LED 全て消灯</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーパックのスイッチが、“ON”になっているか確認してください。</li> <li>・電源コード及びツールケーブルは正しく接続されているか確認してください。</li> </ul>

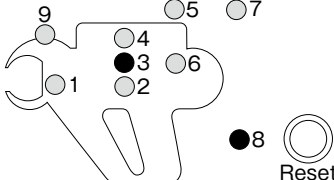
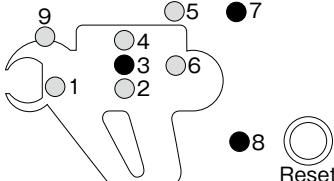
### トラブル NO.2：作動しない

トラブル	点検・確認
<p>LED5 赤色点灯</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バンドリアボタンの位置を確認してください。</li> <li>・バンドリアボタンが前方に位置している場合は、始動しませんので、正常な位置まで後退させてください。</li> <li>・バンドリアカッター部に切りカスが詰っていないか確認してください。</li> </ul> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>バンドリアボタン (正常な位置)</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>バンドリアカッター</p> </div> </div>

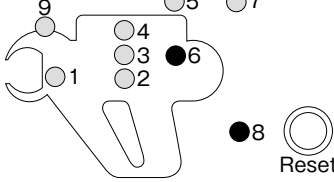
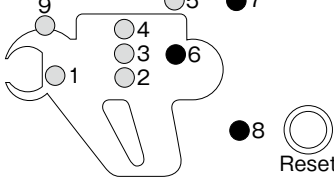
### トラブル NO.3：結束部のエラー

トラブル	点検・確認
<p>LED1 赤色点灯</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイヘッドが結束部に残っていないか確認してください。</li> <li>・レバーセンサー部にタイ切りカスが詰まっていないか確認してください。</li> </ul>

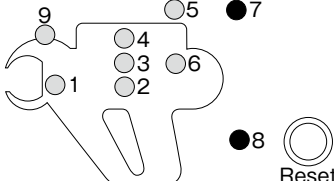
## トラブル NO.4 : タイ供給部のエラー

トラブル	点検・確認
<p>LED3・8 赤色点灯</p>  <p>LED3・7・8 赤色点灯</p> 	<p>タイ供給部を開いた後、以下の点検を行ってください。</p> <p>①バンドリアカッターが正常に作動していますか。                  ②タイ供給部内にタイが詰まっていますか。                  ③ドラムは1ピッチ正常に送られ、正しい位置にありますか。                  ◎リセット操作をしてください。(P10あるいは簡易操作マニュアル⑧をご参照ください。)</p>

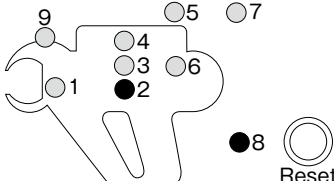
## トラブル NO.5 : スパイラルのエラー

トラブル	点検・確認
<p>LED6・8 赤色点灯 (エラー①)</p>  <p>LED6・7・8 赤色点灯 (エラー②)</p> 	<p>エラー① スパイラルの破損が考えられます。                  スパイラルの交換手順 (P13 参照) に従って点検を行ってください。</p> <p>エラー② タイ供給部を開き、タイが詰まっていないか確認してください。</p> <p>◎リセット操作をしてください。(P10あるいは簡易操作マニュアル⑧をご参照ください。)</p>

## トラブル NO.6 : オーバーロードによるエラー

トラブル	点検・確認
<p>LED7・8 赤色点灯</p> 	<p>タイ供給部を開き、供給部周辺および結束部にタイが詰まっていないか確認してください。</p> <p>◎リセット操作をしてください。(P10あるいは簡易操作マニュアル⑧をご参照ください。)</p>

## トラブル NO.7 : スタート位置エラー

トラブル	点検・確認
<p>LED2・8 赤色点灯</p> 	<p>◎リセット操作をしてください。(P10あるいは簡易操作マニュアル⑧をご参照ください。)</p>

※点検・確認しても、トラブルが解決しない場合はヘラマンタイトン各オフィスへご連絡ください。



## 主な仕様・保証

### 1. AT2060 本体の仕様

寸法 (L × H × W)	361.2 × 269.7 × 66.4mm
最小結束径	φ 1.5mm
最大結束径	φ 32 mm
結束時間	1.2 秒 / 本
引き締め力	調節可能 (目盛 1 ~ 9)
結束タイ間の必要最低距離	13 mm
重量	1.8kg
電気供給源	パワーパック
使用方法	ハンディタイプまたは据置式(オプション)
適用タイ	T30RA

※結束タイは T30RA (30 本、3000 本連結リール) をご使用ください。

材料: 66 ナイロン (標準、耐熱性)

### 2. パワーパック仕様

寸法 (L × H × W)	160.0 × 50.0 × 240.0mm
接続電源	85 ~ 265V AC
保護	内部ヒューズ
使用電圧	27V DC
消費電力	35W
重量	780g
電源接続コード	2m

### 3. オプション

● オーバーヘッドシステム ● ベンチマウントシステム

### ■ 保証

お客様の正常なご使用状態のもとで、万一故障した場合、お買い上げ日より1年間無償修理いたします。また、保証期間内においては、次のサービスを受けられます。

- ① 定期保守点検サービス
  - ・メンテナンス技術者が現地にて定期保守点検を行います。
- ② 電話による技術支援サービス
  - ・突発的なトラブルに対応します。ヘラマンタイトン 兵庫工場 工具グループ 0790-66-4247
- ③ オーバーホールサービス
  - ・ご要望に応じて、オーバーホールをいたします。
- ④ 保全教育サービス
  - ・ご要望に応じて、日常点検や消耗部品交換方法を修得していただけます。

※上記サービスは、日本国内のみ有効です。

※保証期間後については、ご要望に応じて点検、オーバーホールサービスを行います。(有償)

※尚、取扱説明書に記載されている正しい使用方法以外による故障、損傷については、保証期間内においても有償扱いになりますのでご了承ください。

機械番号	_____
ご購入日	_____年 _____月 _____日

### ■ その他

本製品に対するお問い合わせ、故障の場合、交換部品のご注文は全国のヘラマンタイトンの各支店・営業所へお問い合わせください。本製品は改良のため、予告なく仕様・外観を変更することがあります。

## ヘラマンタイトン株式会社

- 東京オフィス: 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-48-3 住友不動産笹塚太陽ビル 6F TEL: 03-5790-3113(代) FAX: 03-5790-3123  
■ 大阪オフィス: 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 3-3-31 上村ニッセイビル 12F TEL: 06-6395-8610(代) FAX: 06-6395-8630  
■ 名古屋オフィス: 〒460-0008 名古屋市中区栄 2-3-1 名古屋広小路ビルディング 4F TEL: 052-229-1052(代) FAX: 052-229-1153  
■ 仙台オフィス: 〒980-0811 仙台市青葉区一番町 1-9-1 仙台トラストタワー 18F TEL: 022-722-1057(代) FAX: 022-722-1058  
■ 福岡オフィス: 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-6-1 九勸筑紫通ビル 3F TEL: 092-481-8780(代) FAX: 092-481-8778

URL: <http://www.hellermannntyton.co.jp>